

# 附属幼稚園だより 最終号

令和5年3月23日発行 文責:室野亜津子

「したい 知りたい やってみよう」  
がっぱいの幼稚園

## 附属幼稚園のこれから

令和2年から3年間、園長として務めてまいりました。

附属幼稚園を子どもたちの「したい 知りたい やってみよう」がっぱいの幼稚園にしたいという思いで、先生方と研究を重ね、日々の保育の充実を願ってやってきました。園児が夢中になって遊ぶ姿、友達と関わり合う姿、試行錯誤する姿、挑戦する姿、発見する姿、感動する姿、たくさんの素敵な姿を見せてもらいました。そのような園児たちの姿を見て、幼児期の学びは遊びの中にあるというのは、真実だと実感します。子どもは体験を通して、本物の知識や技能を身に付け、それらを使って思考し、よりよく生きていく力を身に付けていきます。そのような教育はこれからも大事にしていかなければなりません。

一方で、運営面を振り返ってみると、保護者の皆様、職員の思いに答えられたことと、うまくいかなかったことがありました。

例えば、未就園児を行事に連れて来られるようにしてほしいという要望をいただいたことについては、絵本の部屋でのフル・フル保育サポーターによる託児を始めることができました。新年度から変えられるものとして、もっと遊ぶのときに未就園児の弟妹も遊べるといいというご要望については、大人が子どもを見守ることを前提として、そのように変更します。行事に子ども一人につき大人一人という条件も見直し、大人一人でもきょうだいを連れて参加できるようにします。

育友会の役員の仕事や、保護者の負担軽減は大きな課題です。現在、副会長を中心に新年度に向けて体制を見直し、工夫をしているところです。

学校評価アンケートには保育時間を長くしてほしい、預かり保育をしてほしい、という意見もございました。人とお金の問題があり、簡単には解決できることではありませんが、今後も大学と相談しながら道を模索していきたいと思います。

この学校評価アンケートの結果は、3月中に、幼稚園のホームページに掲載いたします。

このほかにも、もっと保護者のご意見を聞かせていただき、新年度の運営に生かしたいと、改めてアンケートをとった次第です。お忙しい中ご協力していただき、ありがとうございました。そのアンケートを集計し、教育学部の先生にも協力していただき分析し、さらに新年度には育友会も交えて課題を明らかにして一つ一つ解決策を探っていきたいと思います。

この度、園長は4月に長崎県に新しくできる長崎県幼児教育センターに異動し、副センター長として務めることになりました。これからは、県全体の幼児教育の推進に力を注いでいきたいと思います。保護者の皆様には、本当にお世話になりました。

附属幼稚園のこれからについては、新園長にしっかり引き継ぎます。新園長のリーダーシップの下で保護者の皆様と共に、さらに良い幼稚園へと進化されることを祈念いたします。

## 4月行事予定

- 7 (金) 新任式 前期はじまりの式
- 11 (火) 春の幼稚園散歩 (年中) 春の大学散歩 (年長)
- 12 (水) 上記予備日
- 13 (木) 入園式 (年長・年中は休み)
- 14 (金) 学級懇談会 (年長・年中)  
スモック・体操服注文 (年長・年中)
- 17 (月) 体位測定 (年長) 学級育友会 (年少)  
スモック・体操服注文 (年少)
- 17 (月)～21 (金) 個人面談
- 18 (火) 学級懇談会 (年少)
- 19 (水) 避難訓練 (火災) 尿検査①
- 20 (木) 避難訓練予備日
- 21 (金) 体位測定 (年中)
- 24 (月) 弁当開始 (年長・年中)
- 25 (火) 視力検査 (年長)
- 26 (水) 視力検査 (年長)
- 27 (木) 聴力検査 (年長)
- 28 (金) 一緒に遊ぼう「春」～こいのぼり会～

※新任式は9時20分から遊戯室であります。保護者の方も参加することができます。

「さくらのつぼみもふくらんで、  
もうすぐがっこううれしいな♪」  
卒園式の歌の歌詞どおり、桜並木の  
桜も、花が開くのを今か今かと待っ  
ています。もうすぐ入学と進級。

附属幼稚園の全ての子どもたち  
の幸せを心から願っています。

